



大和中 スマイル通信

2024 年度 No. 10

「読み聞かせサークルスマイル」

大和中学校のみなさん、こんにちは。

とうと今年度最後の読み聞かせになりました。光陰矢の如し。1年があつという間で驚くばかりです。

今まで何も考えずあたり前のように使っていましたが、光は日、陰は月を表していて、光陰とは月日や年月が矢のように早く過ぎ去っていく様をあらわすそうです。先日「チ。-地球の運動について-」のアニメが最終回を迎えましたね。地球が回り、月が回り、太陽が回り、時間が流れ…。ヘラクレイトスは「万物は流転する」鴨長明は「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。」と言いましたが、この世の中のもの、何一つとまらずに、ずっと動き続けているんだなあ…と思うとふしぎな感じがします。日に日に成長し続けるみなさん、今の時間を大切にしてくださいね。

2025 年度も素敵な本と人との出会いがありますように。

クラス	読んだ本	作者	出版社
1-1	もしものせかい	ヨシタケシンスケ	赤ちゃんとママ社
1-2	どろんここぶた	作：アート・ローベル 訳：岸田衿子	文化出版局
1-3	ムーミンのふしぎ	原作：トーベ・ヤンソン 作：松田泰子 絵：スタジオ・メルファン	講談社
1-4	フンころがさず てをつなご	大塚健太 あいほらひろゆき	KADOKAWA 教育画劇
1-5	ゴリラのくつや おたからパン	谷口智則 真珠まりこ	あかね書房 ひさかたチャイルド
1-6	ぼく モグラ キツネ 馬	作：チャーリー・マッケジー 訳：川村元気	飛鳥新社
2-1	にげてさがして	ヨシタケシンスケ	ポプラ社
2-2	あんぱんまん	やなせたかし	フレーベル館
2-3	怪物園 花の咲く童話集 (3) うめの花とてん とうむし 「野に咲く花のように」	Junaida 杉山政美	福音館 岩崎書店
2-4	谷川俊太郎詩集	谷川俊太郎	角川春樹事務所
2-5	おおきな木	作：シェル・シルヴァスタイン 訳：村上春樹	あすなろ書房
8 組	もりのなか	作：マリー・ホール・エッツ 訳：まさきりこ	福音館書店



ただいまボランティアの数が足りていません。
見学からでも大丈夫です。お気軽にどうぞ～ (^ ^)

○ ムーミンのふしぎ 原作：トーベ・ヤンソン 作：松田泰子 絵：スタジオ・メルファン

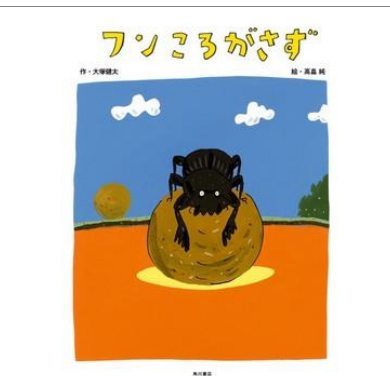


ムーミンは不思議でたまりません。どうして海の水を手ですくっても青色じゃないのかな? どうして木の皮で煮た布は、干すときれいな桜色になるのかな?

色に対するふしぎな気持ちがよくあらわれている本です。ふだん何気なく〇〇色と思ってるけど、人がちょっと手を加えるだけで、ぜんぜん色が違ってきたり、みえなくなったりします。その色はずっと保ち続けるにはどうしたらいいのか?

周りの人たちからいろんな影響をうけて、ムーミンは色をつかまえる方法を見つけます。

○ フンころがさず 大塚健太



フンころがしは、まわりみんなに「フンころがすなんて変なやつだ」と言われて、フンころがすのをやめて、フンころがさずになりましたが、毎日つまらなくなっていました。

そんな時、きつつきから「ぼくが木をつつくのやめて、きつつかなくなったら、そんなのはもうぼくじゃない。木をつつくからぼくなんだ」と言われ、フンころがしは、ようやく自分がフンころがすのが大好きなことに気づきます。人に何か言われても、自分らしく生きること気がついてよかったです。

○ あんぱんまん やなせたかし



日本全国老若男女おなじみの、あの、あんぱんまんの初版本です。タイトルはカタカナの「アンパンマン」ではなく、ひらがな。シュッとスリムで、今のアンパンマンとは少し違います。

でも、顔を食べさせて飢えた人を救うのは昔も今も変わりません。あんぱんまんには、戦争をのりこえたやなせたかしさんが思う「正義とは？」がつまっているのです。

4月からはNHK朝ドラ「あんぱん」がはじまります。幼い頃から知っているアンパンマンの生みの親、やなせたかしさんにも興味を持ってほしくて読みました。

○ぼく モグラ キツネ 馬 作：チャーリー・マッケジー 訳：川村元気



本の帯に「8才の子どもから80才の大人まで。誰の心にも入り込み、いつでも力をくれる、永遠の人生寓話」となっています。時折、読み返してふっと肩の力を抜くことができる本です。そばに置いておきたい本ってことかな…。ぜひ一度手にとってみて下さい。

“こころがいたむときは どうしたらいいの?”

ぼくがたずねると 馬がこたえた

“ともだちといっしょにいなさい

その涙とつらい時間をわかちあう

そのうち希望にみだされて 幸せなきもちがやってくる”